



# 兵協連だより

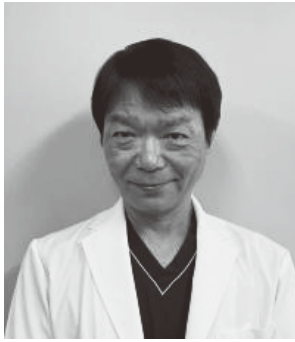
HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2023 12



11月8日、「第2回医療生協部会」を開催。  
「地域の組合員さん同士のくらしの助け合い活動について」と題して各医療生協の役職員・活動組合員  
31人が兵庫県民会館に集合しました。  
事例報告のあと6つの班に分かれて活発なグループワーク（意見交換会）の時間を持ちました。  
(関連ページP3)





姫路医療生活協同組合 理事長

## 西村 哲範

(にしむら・てつり)

# 自分らしく人生をおくるための 生協10の基本ケア

昨年11月より姫路医療生協の理事長をつとめさせていただいている西村です。

姫路医療生協も来年創立50周年を迎えます。みなさまに支えられて1病院、1医科診療所、1歯科診療所、46カ所の介護関連の事業所を運営しております。「医療生協」とはいつても、より普段の生活の場に近く、医療より介護に重心を置き、医療介護連携を重視しています。またおかげさまでこの12月18日には共立病院の新築リニューアルを迎えました。

姫路医療生協の本年度の目標のひとつが「生協10の基本ケア」の導入であります。これは職員、組合員が協同してすすめられる「ケアの基本理念」です。

残念ながら病院での毎朝の光景は、ベッドにそのまま朝食を摂っている患者様の姿です。介護事業所のように朝から食堂に連れ出してイスに座って他の人と一緒に話しながら食事を摂るといふことは現状ではできていません。クラスターが怖くてできない面もありました。が……。生協10の基本ケアの3つの理念（尊厳を護る、自立

### 生協10の基本ケア ふだんの暮らし、そのままに

- ①換気をする
- ②床に足をつけて座る
- ③トイレに座る
- ④あたたかい食事をする
- ⑤家庭浴に入る
- ⑥座って会話をする
- ⑦町内におでかけをする
- ⑧夢中になれることをする
- ⑨ケア会議をする
- ⑩ターミナルケアをする

を支援、在宅を支援）が一番必要なのは病院、しかも急性期により近い病院なのかもしれません。ケアワーカーやセラピストをもっと充実させて、より在宅に近い入院環境をつくっていきたいと考えています。そうすることで在宅復帰もより促進できるのではないのでしょうか。

「生協10の基本ケア」は介護する側からの考え方のように思われがちですが、よく見てみると全部がセルフケアなのだと思えます。患者・サービス利用者や地域住民が自ら率先して自分で自分のケアをする、そのための目標であると思えます。生協の職員の中に浸透させることと同時に組合員、地域住民に広げていくこと、そして協同して自立生活を支えあっていく地域になればいいなと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

## CONTENTS

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>2. 想点</li> <li>3. 医療生協部会 開催報告／組合員の参加を考える研究会 開催報告</li> <li>4. ピースアクション2023 神戸戦跡ウォーク 開催報告／ひろがる平和への想い（尼崎医療生協）</li> <li>5. 兵庫JCC ひょうごまるごと井 報告／共済生協部会 開催報告</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 協同組合のかけ橋</li> <li>7. 兵庫県のページ/ヨッシーの窓</li> <li>8. 第18回 新春 トップセミナー ご案内／第22回 税務・経理講習会 案内／県連行事予定／編集後記</li> </ol> |
|---|---|

## 第2回 医療生協部会《拡大版》開催

11月8日、『地域の組合員さん同士のくらしの助け合い活動について』と題して、医療生協部会を開催しました。会員生協の地域活動担当者、活動組合員も含め、通常の部会の拡大版として開催し、7生協31人が県民会館に集まりました。

黒岩勝博座長（姫路医療生協 専務理事）の進行で、各生協における助け合い活動についての実践で工夫をしたことなどを、4生協の事例報告のあとクロストークや質疑応答、6つの班に分かれての活発な意見交換で共有しました。

事例共有では、助け合い活動は「人と人とのつながり」でなりたっていることの再認識から「なぜ生協が助け合いをするのか」、支援者募集の苦労話、幅広い支援内容など自生協の取り組みや課題点など多岐にわたり発表されました。また質疑応答では、支援内容（例：お葬式のつきそい）についての判断基準について、考え方の方向性などについて想いや意見が多数出されました。どの班も初対面とは思えない活発な会話が続き、非常に内容の濃い学びと気づきの時間となりました。座長の黒岩専務からはまとめとして「生協は組合員の声を拾い上げていく助け合いの組織です。行政・他団体との連携でいっそう生協の魅力を引き出しましょう」とお話がありました。

### 事例共有

- ①神戸医療生協 「くらしの助け合い活動 とんとん」
- ②尼崎医療生協 「くらしの助け合いの会 ご近所さん」
- ③コープこうべ 「コープくらしの助け合いの会」
- ④阪神医療生協 「つながりシート」



座長 黒岩 勝博専務



発表者の皆さん

## 第3回 「組合員の参加を考える研究会」開催

11月14日兵庫県民会館で「組合員の参加を考える研究会」を実施しました。今回は組合員参加の機会創出の事例として「コープこうべの地域連携の取り組みについて」というテーマで(株)コープムービング 代表取締役社長（元コープこうべ 地域連携推進室統括部長）陰平 康則氏に講演いただきました。

陰平氏からは地域の行政・社協・NPO 団体と協力した店舗を活用したつどい場づくりや、ローカル地域での高齢者の見守り・買い物支援の課題と障がい者の社会参加をコーディネートした買い物支援事業などについて具体的な実践の体験をお話いただきました。



講師 陰平 康則氏



受講 風景



# 「戦跡ウォーク ～歩いて学んで～」

## 「神戸の街に残る戦争遺跡をまわろう」を開催

2023年度の取り組み第2弾として11月19日に神戸空襲の戦跡8か所を巡るウォークを開催しました。参加者はJR兵庫駅で神戸空襲の地図を「見ながら神戸平和マップをつくる会」の小城智子さんからお話を聞いたのち、最初の目的地である兵庫図書館・震災関連資料室に向かいました。その後、空襲で殉職した女性電話交換手の慰霊碑がある柳原天神社や兵庫大仏のある能福寺、真光寺の空襲跡を訪ねました。大輪田橋では、「神戸空襲を記録する会」の馬場敦子さんから炎と熱風に追われ水のある運河へ逃げてきたが運河の上を炎が走り、水面や橋の下に逃げ込んだ人が蒸し焼き状態になって亡くなったお話を聞きました。参加者8名とピースアクション実行委員10名、大学生協 学生事務局学生委員4名、語り部2名の計24名で今ある平和の大切さを考える時間を過ごし、参加者と引率者との交流も活発に行われました。



戦跡の説明をする大学生。下見ウォークの成果です



大輪田橋では戦争の本当の恐ろしさを実感しました

### 《ピースアクション 戦跡ウォークからひろがる平和への想い》



「火垂るの墓を巡る」マップ

前回の戦跡ウォークにピースアクション実行委員として参加した尼崎医療生協の朝山 純江さんは、その後夏休みにお子さんと一緒に再び戦跡巡りをしました。娘の美咲さんは「自分の住んでいる地域の近くに戦争の名残があっておどろきました。戦争がない世界になってほしいと思いました」と、一枚の模造紙に『火垂るの墓』の話をもとめ、夏休みの自由研究課題に。神戸平和マップをつくる会でも展示されました。

## 兵庫 JCC と大学生協の連携 「ひょうごまるごと丼」実施

兵庫 JCC の協同組合（生協・農協・漁協・森林組合）と兵庫県、HUSSO（一般社団法人 ひょうご大学生支援機構）が協力し、大学生協の学生に向けて兵庫県の新米・魚を使ったひょうごまるごと丼、そして兵庫の杉の間伐材料を使った割り箸をセットで提供しました。

今年度はコロナ禍からの「食の支援」と「SDGs への貢献」をねらいとして10月30日から11月2日までの期間、10大学生協（高専含む）で実施しました。メニューは今年も「釜揚げしらす丼」「アカエイ唐揚げ丼」「真鯛天ぷら丼」で、各280円で約10,000食が利用されました。

また、割り箸の箸袋に協同組合の説明動画とまるごと丼アンケートの二次元バーコードを印刷することで、学生の声を集めました（回答率3.8%）。

### まるごと丼を和食べた学生からのご意見（アンケートより）

- いつも美味しいので提供されると必ず食べています。
- 学生でも購入しやすい価格でとてもありがたいです。
- 美味しいひょうごのご飯が食べられて一人暮らし大学生にとってはすごくありがたい取り組みです。ぜひ来年もやってほしいです！
- アカエイ唐揚げ丼美味しかったです。通常メニュー化して欲しいです。  
などの声をいただきました。



食堂に掲示されたメニュー



学生の食事風景

## 第2回共済生協部会（学習会）開催

11月16日兵庫県民会館で共済生協部会学習会を開催しました。当日はコープ共済連 教育学習活動部 教育研修グループ 瀬川 貴子氏にお越しいただき、「少子『超』高齢社会における終身医療保障の必要性について」をテーマにお話しいただきました。

学習内容の①「2025年問題」以降の少子超高齢社会における、「自助」としての終身医療保障の必要性について ②「人生100年時代」を安心して生き抜くための考え方について（保障の考え方・その他）③近年の火災保険・共済の商品改定の背景について、大変分かりやすくご説明いただきました。ご講演後も共済生協部会の各委員の皆さんとの情報交換に参加され、様々な内容を共有できました。



講師 瀬川 貴子氏



受講 風景

# 協同組合のかけ橋

JF

## JF 兵庫漁連

### ノリ陸上採苗はじまる！

JF 兵庫漁連（田沼 政男会長）は、本年度のノリ陸上採苗作業を、兵庫のり研究所（明石市）で9月27日(水)から開始しました。毎年、気温が下がってきた9月下旬から行われており、朝6時頃から大勢の職員、パートの皆さんが作業にあたっています。

兵庫のり研究所では、9台の水車を使って採苗を行っており、漁業者からの品種や芽付き度合等の注文に対応しています。

担当職員らは、網を水車から外したり、新しく網を張ったりする作業のほか、芽付きを確認するための網切りと検鏡作業、水温・照度チェックなどの業務に追われていました。



検鏡作業の様子



水車採苗の様子

JA

## JA 兵庫六甲

### 色艶の良いイチジクで 就農1年目にして優秀賞を受賞

神戸市の山口祐基さんは、自身で作業時間が調整できる農業に興味を持ち、兵庫楽農生活センターで1年間の研修を受けた後、昨年就農しました。

就農前に全国のほ場約30件を見学し、収益性の高い果樹に目を付け、JAの選果施設を利用することで選果の労力が軽減できるイチジクに選定しました。その後JAから、規模の縮小を考えていた生産者を紹介してもらい、ほ場の一部を引き継ぐ形で就農しました。

山口さんが引き継いだほ場の樹木は年数を経っていました。所属する岩岡イチジク部会の生産者から収穫量を安定させる方法や病気にかかりにくくするノウハウを学んだ山口さんは、元気な樹木を育てるため、枝の量を半分ほどに減らし、通気性を良くし、残した枝に栄養が届きやすくなりました。

また、光の量によって色艶が変化する特性を利用して、白色のシートを土の上に被せ、枝の下になっている実反射した光を当たるようにすることで、ムラなく色がついた実を栽培しています。JA兵庫六甲岩岡支店営農相談員芝辻卓也さんは、「山口さんは、色艶の良いイチジクを栽培するため、勉強と挑戦を続ける生産者です」と話します。

これらの取組みによって栽培したイチジクを「令和5年度神戸西いちじく部会品評会」に出品し、就農1年目にして優秀賞を受賞しました。

山口さんは、今後も色艶の良いイチジクの栽培に取り組み、来年度のいちじく部会品評会で最優秀賞の受賞を目指します。





消費生活講座 参加者募集中 (オンラインでも会場でも視聴可能)

## ～「キャッシュレス」「ネット広告」「投資」～ お金のウマイ使い方!

参加無料

人気の専門家による「お金のウマイ使い方」をテーマにした3講座を開催します。オンライン（Zoom ウェビナー）で、ご自宅から期間中いつでもご視聴いただけます。また、会場でのライブ配信のご視聴も可能です。お気軽にお申し込みください。

### 1回目 「～基礎から学んで安全・便利に！～ キャッシュレス決済の上手な利用法」



申込サイト  
QRコード

講師：山本国際コンサルタンツ合同会社代表 山本 正行 氏

日時：令和6年1月12日(金) 14時00分～15時30分

※見逃し配信 1月12日(金) 17時～1月14日(日) 24時まで

申込みサイト URL

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_T9vcsNSESH2Yo1fl\\_uFPqW](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_T9vcsNSESH2Yo1fl_uFPqW)

### 2回目 「～どうやって見分けるの？～ インターネット広告のウラガワを見抜く」



申込サイト  
QRコード

講師：国際大学グローバルコミュニケーションセンター准教授 山口 真一 氏

日時：令和6年2月2日(金) 14時00分～15時30分

※見逃し配信 2月2日(金) 17時～2月4日(日) 24時まで

申込みサイト URL

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_LIDKwBcFXRgGdrZvaE139\\_g](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_LIDKwBcFXRgGdrZvaE139_g)

### 3回目 「～知って得する！～ 自分だけは損したくない人の投資心理」



申込サイト  
QRコード

講師：確定拠出年金アナリスト 大江 加代 氏

日時：令和6年2月9日(金) 14時00分～15時30分

※見逃し配信 2月9日(金) 17時～2月12日(月・祝) 24時まで

申込みサイト URL

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_RNzkBcT9R0mQ1oKdfECTFQ](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_RNzkBcT9R0mQ1oKdfECTFQ)

【対象】 兵庫県在住・在勤・在学の方

【募集人数】 各講座とも オンライン参加200名 会場参加30名

【申込方法】 (オンライン参加) 上記に記載の申込サイト、QRコードからお申し込み  
(会場参加) 電話でお申し込み → 078-302-4001 (平日10時～17時)

※定員になり次第、締め切らせていただきます

【参加費】 無料

【会場・問合せ先】 〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2

兵庫県立消費生活総合センター 消費生活情報プラザ 電話：078-302-4001

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

## ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

コロナ禍もひと段落といったところでしょうか。街には外国人観光客も増え、忘年会の賑わいも戻ってきたような雰囲気もあります。

さて、靈感商法にまつわるお話として「不当寄附勧誘防止法」について、今回は寄附の勧誘を行う法人に対する「不当な寄附勧誘行為の禁止」のことをご紹介します。次の6つの勧誘行為が禁止されています。①帰ってほしいと伝えても帰ってくれないこと。②帰りたいのに帰してくれないこと。③勧誘する者が寄附の勧誘をすることを告げずに、自由に帰ることが難しい場所に同行させ、その場所において寄附の勧誘をすること。④寄附の勧誘を受けている者が寄附をするかどうかについて電話やメール等で第三者に相談の連絡を行おうとしたにもかかわらず、威迫する言動を交えて相談の連絡を妨げること。⑤相手の恋愛感情等に乗じて、寄附をしなければ関係が破綻すると告げること。⑥例えば「私は霊が見える。あなたには悪霊がついておりそのままでは病状が悪化する。寄附しなければ悪霊を除去できない」など、不安に乗じて寄附が不可欠であることを告げること、です。実際、列挙してみると、このような勧誘方法は、普通に考えて、おかしい勧誘方法ですよ。このように勧誘されて行うのは「寄附」とは言えないのではないのでしょうか。今回は寄附した人やその家族の救済について、続けたいと思います。



ひょうご消費者ネット  
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C  
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

2024年 兵庫県生協連

## 第16回 新春トップセミナー・賀詞交換会のご案内

- ◆開催日時：2024年1月5日(金) 14時～17時
- ◆スケジュール：14時～15時45分 記念講演（トップセミナー）  
 ／湊川神社 楠公会館「菊水の間」  
 16時～17時 賀詞交換会 ／湊川神社 楠公会館「青雲の間」  
 [湊川神社 楠公会館 神戸市中央区多聞通3丁目1-1]
- ◆記念講演：「協同組合の可能性を考える  
 ～コープみやざきの実践から～」  
 まがた かずお  
 生活協同組合コープみやざき 顧問 真方 和男氏
- ◆申込締切日：12月21日(木)

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

トップセミナーには役職員のみならずもどうぞご参加ください。

## 第22回「税務・経理講習会」のご案内

インボイス制度導入後の注意点について学びます

- 日時：2024年1月23日(火) 13:00～16:00
- 会場：兵庫県県民会館 9階「901」・オンライン (Zoom)
- 内容：①2023年度税制改正について  
 ②消費税の注意点（免税事業者への対応等）  
 ③その他決算上の注意点
- 講師：税理士 江藤 俊哉氏
- 受講料：無料
- 申込締切：12月25日(月)

参加申し込み・お問い合わせ 兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

### 県連行事予定

- 12月1日(金) 兵庫JCC幹事会 (県民会館9階 901)
- 12月4日(月) 第4回理事会 (県民会館7階 鶴)
- 12月12日(火) ビースアクション2023実行委員会

### 編集後記

「兵協連だより」12月号をお手にとっていた  
 だき、ありがとうございます。  
 今年も残すところ一ヶ月、風の冷たさから  
 本格的な冬の訪れを感じるようになりました。  
 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5  
 月から「5類感染症」になり、個人の選択を  
 尊重し自主的な取組みをベースとした対応に  
 変わりました。兵庫県内の観光地も紅葉シ  
 ーズには賑わい、先日はプロ野球の優勝パレ  
 ードもありましたね。私たちは、経験した困難  
 を乗り越え、それを前向きな生き方の力へと  
 変えていく一年だったのだな、と月日の流れ  
 の早さとともに感じます。  
 会員の皆さまの創意工夫を活かした元気がい  
 っぱいの活動を、これからも「兵協連だより」  
 に掲載してまいります。次号1月号では各会  
 員ご代表の皆様方の「2024年の抱負」を  
 新年特集の予定です。楽しみにお待ちください。  
 来年も兵庫県生協連の活動とともに「兵協  
 連だより」をどうぞよろしく願っています。

《吉本》

